Solartone

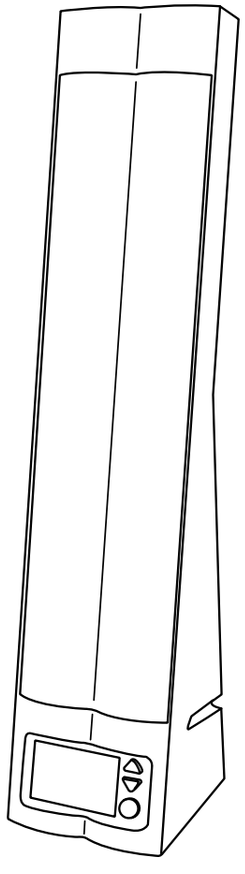
Bright Up Clock

BrightLight Wake-Up System

ブライトアップ・クロック

Operating Manual

取扱説明書



目次

- 安全上のご注意 ・・・・・・・・・・ 1
- ブライトアップ・コンセプト ・・・・・・ 2
- 本体各部名称・機能 ・・・・・・・・ 3
- 操作パネル 名称・機能 ・・・・・・・ 4
- 現在時刻・目覚し時刻の設定 ・・・・ 5
- 自動消灯・アラーム音設定 ・・・・・ 6
- 手動点灯・スリープタイマー ・・・・・ 7
- モード設定 ・・・・・・・・・・・・ 8
- ランプ交換時期・交換方法 ・・・・・ 9
- メンテナンス ・・・・・・・・・・・ 10
- 仕様・アフターサービス・保証書 ・・・ 11

この説明書をよく読んでからご使用ください。

安全上のご注意

当製品を末長く安全にご使用頂くため、ご使用前に必ずこの使用説明書をよくお読みください。
また、お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●ここに示した注意事項は製品を安全にお使い頂き、あなた自身や他の人々への危害や財産等への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお読みになり良く理解し、指示に従って下さい。
※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

⚠警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 人が傷害を負う可能性や、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠は、禁止事項、❗は、必ず行う事を表わしています。

⚠警告

感電注意 本体に破損がある場合、また、損傷のある電源プラグ・コード使わないでください。感電・ショートの恐れがあり、大変危険です。	注 意 ペースメーカ等の電磁障害の影響を受け易い体内埋込み型医用電気機器を使用している人また、医療機関で治療中の人は使用する前に医師と相談してください。
注 意 濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、使用中雷が鳴り出したらただちに使用をやめてください。感電・ショートの恐れがあり大変危険です。	注 意 特別な投薬（抗鬱薬、向精神薬など）を受けている方、血圧が高い方、うつ病の方、また過度の疲労、苦痛、不安、不眠がある方は使用する前に医師と相談してください。
禁 止 本器を水や他の液体で濡らしたり、浸したりしないでください。また、浴室などの湿度の高い場所で使用しないでください。感電・ショートの恐れがあり、大変危険です。	禁 止 日本国内の家庭用電源（AC100V 50/60Hz.）以外では使用しないでください。また、屋外で使用しないでください。
火災注意 本体の背面の空調口をふさいだり、タオル・毛布を掛けないでください。また、本器内に異物を入れたりしないでください。オーバーヒート、故障、火災の原因となります。	禁 止 不安定な場所や、燃えやすいものの近くで使用しないでください。

⚠注意

分解禁止 修理記述者以外の人は絶対に分解・修理しないでください。また、専用蛍光管以外使用しないでください。発火・異常動作・事故の元になります。	注 意 子供、他の人が居る場所で使用する場合はよく管理してください。事故やトラブルの原因となる恐れがあります。
禁 止 蛍光管が破損した場合や、タイマーが故障した場合は使用しないでください。ケガの原因となります。	注 意 光を長時間見つめ続けないでください。
禁 止 掃除をする際は研磨剤・薬品・アルコール等は使用しないでください。また本器に液体等が浸透しないようにしてください。本体変色・変形・故障の原因となります。	禁 止 高温の場所、直射日光、熱器具の側での使用、設置、保管を避けてください。また、ラジオ・テレビの近くでの使用は雑音等の影響が出る可能性があります。

本書内容の無断使用・転記を禁じます。 Copy rights all reserved by Solartone japan, Inc.

ブライトアップ・コンセプト

この度は当社のブライトアップ・クロックをお買い上げ頂き真にありがとうございます。
正しくご利用頂くために、この取扱説明書を良く読み理解してからご使用ください。

■ ブライトアップ・コンセプト

ブライトアップ・クロックは明るい光による目覚めを目的とした目覚まし時計です。
人の生体リズムは古代から太陽の陽光に調整されてきました。朝日が昇ることにより目覚め、陽が沈むことにより眠りへと導かれる様に、太陽のリズムそのものが自然な人の生体リズムとなっています。
現代においては人工の光により自然のリズムに関係のない生活をすることが多く生体リズムを乱す原因となっています。生体リズムの乱れは、不眠症のみならず、疲労感、集中力の低下、体調不良、そしてストレスや、うつ病など様々な悪影響を心身に及ぼす事が知られています。
ブライトアップ・クロックは明るい光の刺激により、より自然な形での目覚めを導くようにデザインされました。朝の光に近づけた特殊ランプを使用し、インバータ式によりチラツキを抑えています。また通常の照明ランプとしても使用できます。

■ プリウェイク機能（設定はページ8を参照）

プリウェイクとは、ブライトアップ・クロックの機能の一つで、睡眠リズムを瞬間的な光でずらして、目覚めを容易にすることを目的としています。
一般的に睡眠は、レム睡眠（浅い眠り）と、ノンレム睡眠（深い眠り）を約90分毎に繰り返し、レム睡眠状態の間に目覚めると寝起きが良く、すっきりと起きられると言われています。
プリウェイクは、目覚ましとして設定した時間の90分前に、ライトを短時間点灯してレム睡眠を前もって誘発し、実際の目覚めの時間にレム睡眠状態から起きられる様に補助するシステムです。点灯時間は1秒から60秒まで設定できますが、最初は1～2秒程から試してください。あまり長く設定しますと、覚醒してしまう可能性があり逆効果となります。

注意：レム・ノンレム睡眠の周期は90分が一般的ですが、全ての人に合うとは限りません。また人により光に対しての感受性が異なり効果がない場合もあります。寝る姿勢や、目に届く光の照度・角度に左右されますので、効果がない場合は使用しないで下さい。

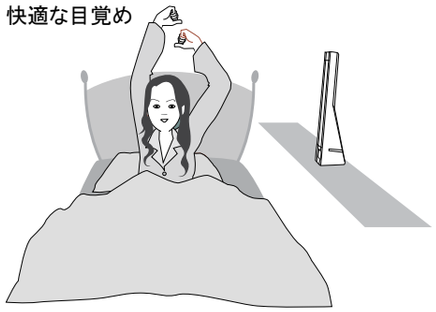
レム睡眠

レム =REM（Rapid Eye Movement）の名前は身体の随意筋が弛緩状態でも脳が覚醒に近い状態を示し、目がまぶたの下で良く動くことから言われている。
入眠してから60～120分で最初のレム睡眠が現れ、その後レム睡眠とノンレム睡眠を繰り返します。その周期は一般的に90分（90～110分）で、就寝中に3～5回の周期があります。明らかに眠りの浅いレム睡眠の時の方が、眠りの深いノンレム睡眠時より起床が楽になります。また、夢を見るのは脳が覚醒に近いレム睡眠の時と言われています。

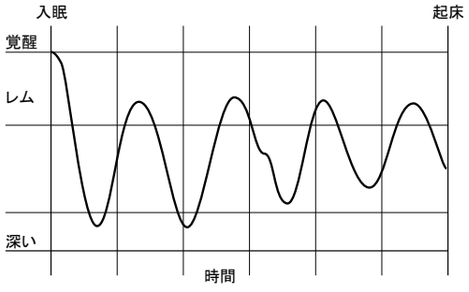
■ ブライトアップ･クロックの特徴

- 現在時刻を表示する時計
- 点灯時刻を制御する ON タイマー
- 消灯時刻を制御する OFF タイマー
- 手動点灯におけるスリープタイマー
- 手動点灯時間を表示するカウンター
- ランプ交換時期を知らせるカウンター
- レム睡眠に働きかけるプリウェイク機能
- プリウェイク時間を制御するタイマー

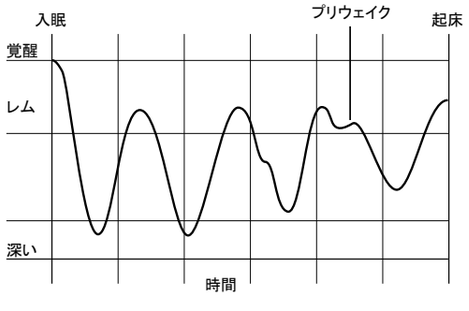
● 快適な目覚め



● 睡眠の深さと時間例

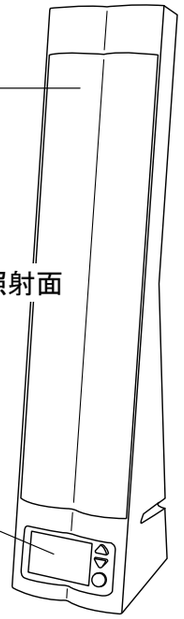


● 睡眠の深さと時間例＋プリウェイクのイメージ



本体各部名称･機能

■ 正面

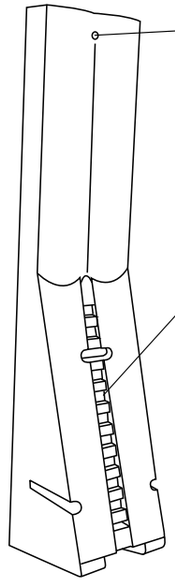


ディフューザーパネル
ブライトアップ・クロックの照射面カバー。光を拡散させ均一な面照明を作ります。ランプ交換の時は本体から取外します。

ライト照射面

操作パネル（時間表示等）
時間表示や、タイマー設定等のコントロールをするパネルです。

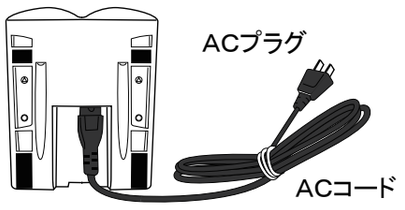
■ 背面

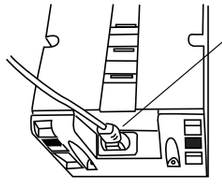


ディフューザーネジ
ディフューザーを固定しているネジです。ランプ交換をする時にプラスドライバーで外します。

空気口
ブライトアップ･クロック本体を冷すための吸排気口です。空気の流れをふさがない様にしてください。

■ 底面



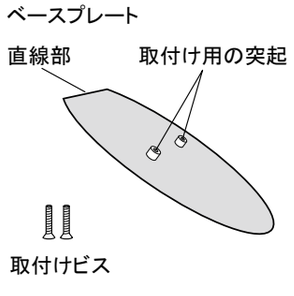


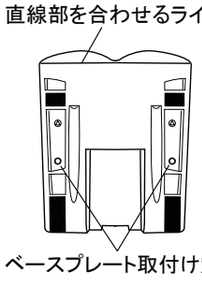
モジュラープラグ／ソケット
ACコードの本体側にあるプラグとソケットです。使用を始める前にプラグがしっかりとソケットに固定されているか確認して下さい。

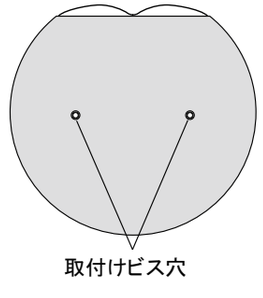
● ベースプレートの取付け（安定性を高めるプレート）

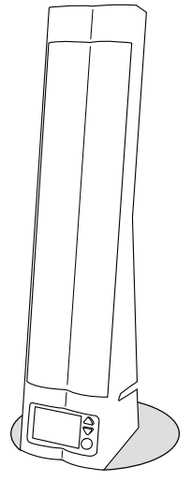
ブライトアップの安定性を高めるために、付属のベースプレートを取付けてください。

① ブライトアップを逆さまにして、ベースプレート取付け穴を確認します。
② プレート上の突起を本体側に向け、プレートの直線部を本体前面の直線に合わせます。
③ 付属の取付けビスをプレートのビス穴に入れ、プラスドライバーで締付けます。





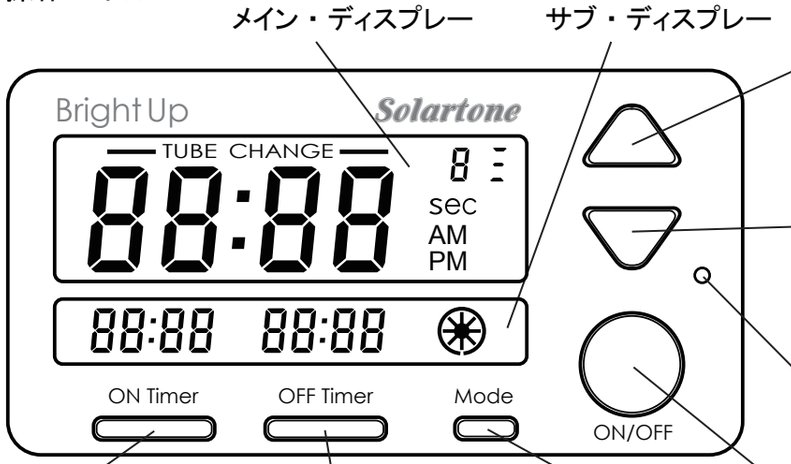




Bright Up Clock

操作パネル名称・機能

■ 操作パネル



アップ・ボタン
時間や設定変更する時に使用します。(時間設定時に、時間を進めます)

ダウン・ボタン
時間や設定変更する時に使用します。(時間設定時に、時間を戻します)

ランプ使用時間リセット
ランプ使用時間カウンターをリセットする時に使用します。

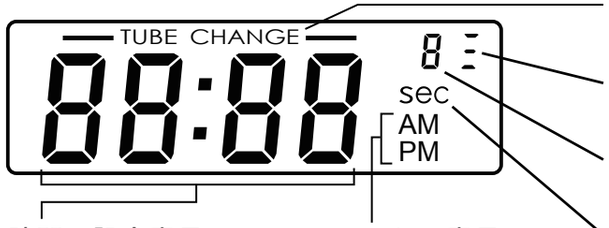
ONタイマー・ボタン
ON (点灯) タイマーの時間設定や、 セット・解除する時に使用します。

OFFタイマー・ボタン
OFF (消灯) タイマーの時間設定、 セット・解除する時に使用します。

モード・ボタン
各種の基本設定を行う時に使用する、モードボタンです。

ON/OFFボタン
ランプを手動でON/OFFする時に使用します。
(2秒以上押し続けて作動)

● メイン・ディスプレー



ランプ交換アラート
ランプ交換時期を知らせる表示です。

アラーム音 ON/OFF 設定表示
アラーム音が ON の場合、「 ⋮ 」 が表示されます。

モード No. 表示
各種基本設定を行う時に表示されるモード番号。

「sec」秒単位表示
プリウェイクの点灯持続時間を設定する時に表示されます。

時間・設定表示
通常は現在時間を表示します。
その他、 プリウェイク時間や、使用時間等も表示します。

AM/PM 表示
現在時間の12時間表示用の午前・午後マーク。

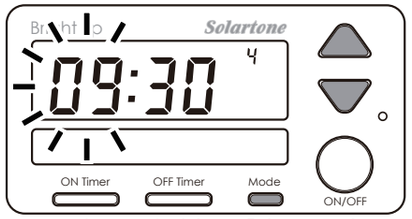
● サブ・ディスプレー

プリウェイク･マーク / ランプ点灯マーク
プリウェイク設定時に「○」が表示されます。
ランプ点灯時には中心の「✳」が表示されます。
手動点灯による場合は「✳」が点滅します。

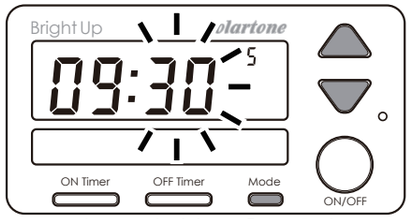
ONタイマー表示
通常はONタイマーの設定時間を表示します。
手動点灯時には、 点灯時間を表示します。

OFFタイマー表示
通常はOFFタイマーの設定時間を表示します。
手動点灯時には、 スリープタイマーの設定時間を表示します。

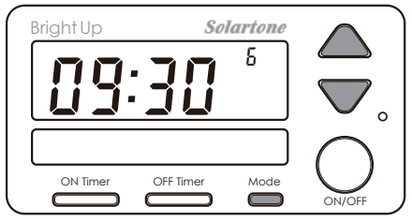
現在時刻・目覚し時刻の設定

① 

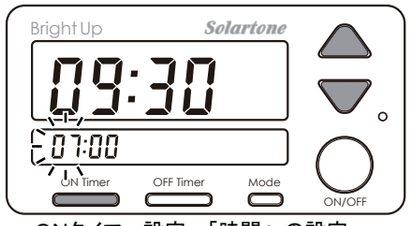
モード4 : 現在時刻の「時間」設定。



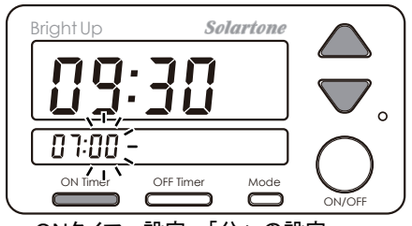
モード5 : 現在時刻の「分」設定。



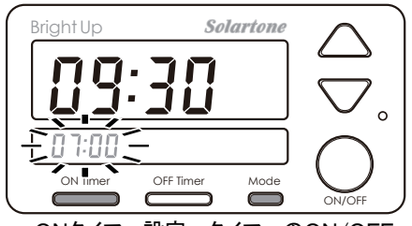
モード6 : 時刻表示 24 時間の場合

② 

ONタイマー設定 :「時間」の設定



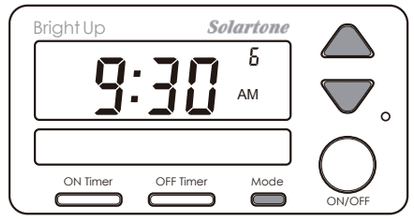
ONタイマー設定 :「分」の設定

③ 

ONタイマー設定 : タイマーのON/OFF

① 現在時刻の設定

1. ブライトアップ・クロックの AC プラグをコンセントに差し込みます。
   メインディスプレーに数字などが表示され増す。
2. モード・ボタンを4回押して、 時刻設定モード (モード No.4) にします。「時間」の数字が点滅しますので、 アップ・ダウンボタンで 現在時刻の「時間」を設定します。
3. モード・ボタンをもう一度押します (モード No.5)。
   「分」の数字が点滅しますので、 アップ・ダウンボタンで現在時刻の「分」を設定します。
4. モード・ボタンを更にもう一度押します。(モード No.6)。
   現在時刻は24時間表示と12時間 AM/PM 表示が選べます。
   時間表示と中心のコロンが交互に点滅します。
   アップ・ダウンボタンを押す度に24時間と12時間表示が入れ替わりますので、 希望の表示方式にセットします。



モード６ : 時刻表示 AM/PM の場合

② 目覚し時間 (ONタイマー) の設定

1. ONタイマーボタンを2秒以上押し続けます。
2. ONタイマー表示の「時間」 部分が点滅します。(設定モード)
3. アップ・ダウンボタンで時間 (24 時間表示) を設定します。
   (アップボタンを押すと時間が進み、 ダウンボタンは戻ります。)
4. 時間を設定しましたら、 もう一度ONタイマーボタンを押します。
5. ONタイマー表示の「分」 部分が点滅します。
6. アップ・ダウンボタンで分を設定します。
7. ONタイマーボタンをもう一度押すと時間が設定されます。

メモ : ブライトアップ・クロックは、 ランプの光がなるべく自分に当たる様に設置してください。

注意 : タイマー設定は、 ランプが消灯している時のみ可能です。また、 ボタンを押さずに7秒経過するとモード設定から自動的に通常表示に戻ります。

③ ONタイマーのセット・解除

1. ONタイマーボタンを押すと、 押す度にONタイマー時間表示が、表示と非表示を繰り返します。
2. ONタイマー時間が表示されている状態でタイマーは作動します。表示が消えた状態では、 タイマーは作動しません。

BrightUp Clock

自動消灯・アラーム音の設定

④ 自動消灯時間（OFFタイマー）の設定

1. OFFタイマーボタンを2秒以上押し続けます。
2. OFFタイマー表示の「時間」部分が点滅します。（設定モード）
3. アップ・ダウンボタンで時間（24 時間表示）を設定します。
   （アップボタンを押すと時間が進み、ダウンボタンは戻ります。）
4. 時間を設定しましたら、もう一度OFF タイマーボタンを押します。
5. OFFタイマー表示の「分」部分が点滅します。
6. アップ・ダウンボタンで分を設定します。
7. OFFタイマーボタンをもう一度押すと時間が設定されます。

注意：タイマー設定は、ランプが消灯している時のみ可能です。
また、ボタンを押さずに7秒経過するとモード設定から
自動的に通常表示に戻ります。

⑤ OFFタイマーのセット・解除

1. OFFタイマーボタンを押すと、押す度にONタイマー時間表示が、表示と非表示を繰り返します。
2. OFFタイマー時間が表示されている状態でタイマーは作動します。表示が消えた状態では、タイマーは作動しません。

注意：ONタイマーをセットしていない場合は、OFFタイマーを
セットしても何も起きません。

⑥ アラーム音の ON/OFF 設定

ブライトアップ･クロックには音による目覚し機能（アラーム音）も装備されており、自由に ON/OFF できます。

1. モード・ボタンを1度押してアラーム音設定モード（モード No.1）にします。
2. アップ・ダウンボタンでアラーム音の ON/OFFを設定します。
   アラーム音が ON の時アラームマーク「⁝」が表示されます。

メモ：アラーム音は、目覚し時間に光と同時に鳴り出します。
注意：目覚し時間（ON タイマー）が設定・表示されていない
場合は、アラーム音も鳴りません。

⑦ アラーム音のスヌーズ（一時停止）機能

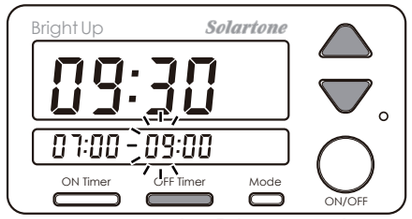
目覚し時間にアラーム音が鳴った時に、アップ・ダウンボタンを押すと、スヌーズ機能が働きます。スヌーズ機能は、アラーム音を一旦停止しますが、5分後に再びアラーム音を鳴らします。スヌーズ機能は何度でも機能しますが、目覚し時間から 1 時間以内です。また、停止せずに放置しても1時間後に停止します。

⑧ アラーム音の停止

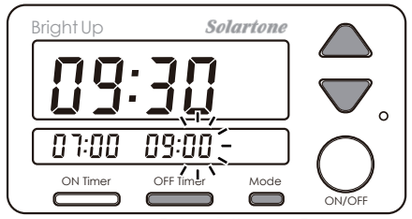
目覚しアラーム音を完全に停止する時は、ストップボタンを押します。アラーム音の設定は保持されますので、次の日の同じ時間に再び作動します。

注意：アラーム音の停止のためにストップボタンを押す場合は、
長く押さないようにしてください。3秒以上押し続けると、
ランプも消えてしまいます。

④

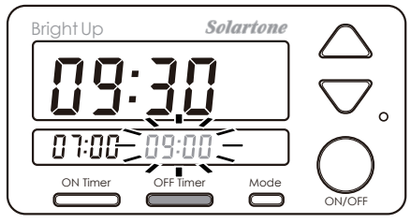


OFFタイマー設定：「時間」の設定



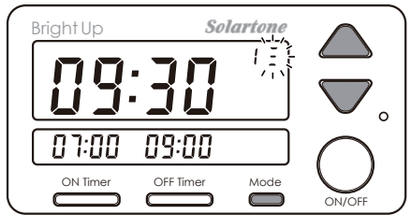
OFFタイマー設定：「分」の設定

⑤



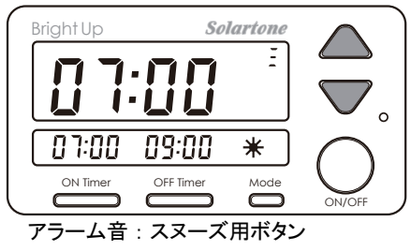
OFFタイマー設定：タイマーの ON/OFF

⑥



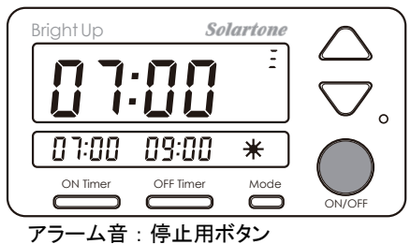
モード1：アラーム音のON/OFF

⑦



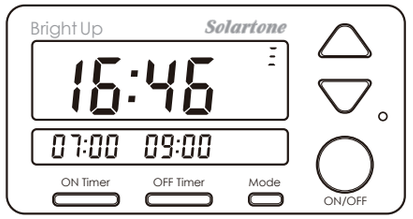
アラーム音：スヌーズ用ボタン

⑧



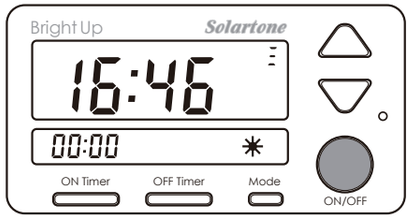
アラーム音：停止用ボタン

手動点灯・スリープタイマー

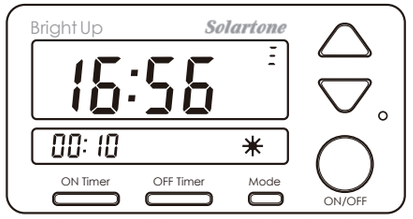


通常モード（消灯時）の表示

①

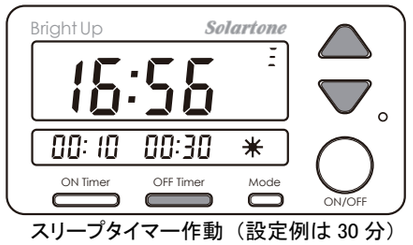


ON･OFFボタンで手動点灯

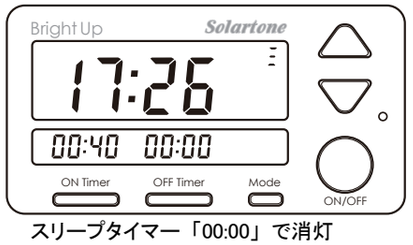


カウントアップタイマーが点灯時間を表示

②



スリープタイマー作動（設定例は 30 分）



スリープタイマー「00:00」で消灯

① 手動点灯（マニュアルON）

ブライトアップ・クロックはいつでも手動で点灯・消灯できます。ON/OFFボタンは誤使用（子供などによる）防止のため、2秒以上押し続けないと作動しない長押しタイプとなっています。
手動点灯による使用に便利な様に、通常のタイマーとは別に、スリープタイマーとカウントアップタイマーが用意されています。

1. ON/OFFボタンを2秒以上押し続けます。
2. ビープ音と共にライトが点灯します。
   サブディスプレーに「＊」（点灯マーク）が点滅します。
   サブディスプレーの ON タイマー表示は「00:00」となり、点灯時間に合わせてカウントアップします。
   OFF タイマー表示は消え、バックライトは最大照度となります。

■ 手動点灯時の注意

▲ ONタイマー・ボタンは作動しません。
▲ ONタイマー及び、OFFタイマーはキャンセルされ作動しません。
▲ ONタイマーの時間前に手動点灯した場合、OFFタイマーの設定もキャンセルされますので、OFFタイマー時間に消灯しません。
（手動点灯時には、スリープタイマーを使用してください。）
▲ ONタイマーによる点灯後、一度手動消灯して、再び手動点灯した場合も、OFFタイマーは作動しません。
▲ 手動点灯中は、ONタイマー・OFFタイマーの設定はできません。
▲ ONタイマー表示はカウントアップの点灯時間を表示します。

② スリープタイマー（手動点灯用自動停止）の設定

ブライトアップ・クロックを手動で点灯（マニュアル ON）した時自動的に消灯するスリープタイマーを設定することができます。

1. 手動点灯時にOFFタイマーボタンを押します。
2. OFFタイマーの時間表示に「00:00」あるいは最後に設定された時間が表示されます。（スリープモード）
3. スリープタイマーは点灯中いつでもアップ・ダウンボタンで変更ができます。
4. スリープタイマーはカウントダウンしていき、「00:00」になると、ライトを消灯します。
5. OFFタイマーボタンを押して、表示を消すとスリープタイマーを止めることができます。この場合、連続点灯となります。
6. 点灯中に再びOFFタイマーボタンを押すと、最後に設定された時間に戻り、スリープタイマーが新たにスタートします。

注意：スリープタイマーの時間を「00:00」に設定した場合は、
タイマーをキャンセルした場合と同じで、連続点灯となり
消灯しません。

BrightUp Clock

モード設定

■ モードの設定

ブライトアップ・クロックの基本設定をするための機能です。
6種類の設定があり、 モード・ボタンを押す度にモード1から、順にモードNoが上がります。
モードNoはメイン・ディスプレーの右上に表示されます。
モード内容の変更は、 アップ・ダウンボタンで行います。
モード設定は、 7秒後に自動的に通常モードに戻ります。

① モード1 : アラーム音の ON/OFF 設定

目覚し時刻にランプ点灯と共に鳴るアラーム音の ON/OFF を切り替えます。 アラーム音を ON にすると、 アラームマーク「 」が表示されます。

② モード2 : LCDバックライト照度設定

ブライトアップ・クロックのランプ消灯時におけるディスプレーのバックライトの明るさを調整します。 6段階設定でバックライトを消すこともできます。 就寝時などでバックライトの明るさが気になる場合に調整します。

メモ 1 モードの設定時、 または、 ランプが点灯している時は、バックライトの明るさは最高レベルとなります。

メモ2 バックライトは、 通常時にアップ・ダウンボタンを押すと一時的に最高レベルとなり、 時間の確認ができます。7秒後に設定レベルの明るさに戻ります。

③ モード3 : プリウェイク時間設定 （ページ1を参照）

プリウェイクの点灯時間 (ライトが点灯する時間) を1～60秒でセットできます。 このモードではメインディスプレーが2桁表示となり、 右側に「sec」(秒) が表示されます。
プリウェイクを「00」以外にセットすると、「〇」プリウェイクマークが、 サブディスプレー右側に表示されます。

メモ 1 設定時には ON タイマー時間表示に、 プリウェイクのスタート時間 (点灯が始まる時間) が表示されます。スタート時間は目覚し (ON タイマー) 時間の1.5時間 (1 時間30分) 前です。

メモ2 プリウェイク機能を使用しない場合は「00」に設定して「〇」マークの表示が消えるのを確認してください。

注意 : プリウェイクは ON タイマーをセットしないと働きません。ON タイマーの時間設定を変更しますと、 プリウェイクの 点灯スタート時間も自動的に変更されます。

④ モード4 : 現在時刻の「時間」設定

現在時刻の「時間」を設定します。（ページ5を参照）

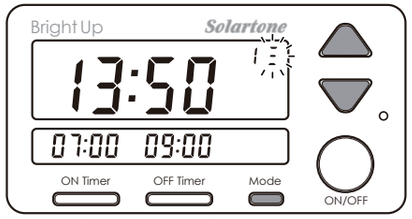
⑤ モード5 : 現在時刻の「分」設定

現在時刻の「分」を設定します。(ページ5を参照）

⑥ モード6 : 現在時刻の表示方式設定

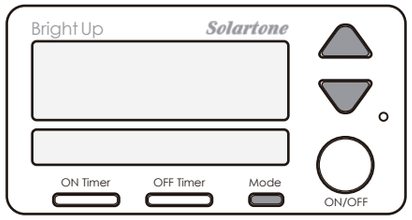
現在時刻の表示は、 24時間表示と12時間 AM/PM 表示が選べます。

①



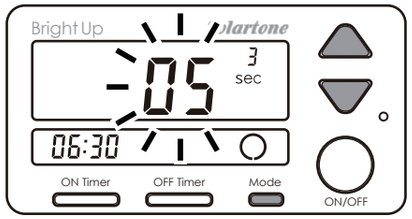
モード1 : アラーム音のON/OFF

②



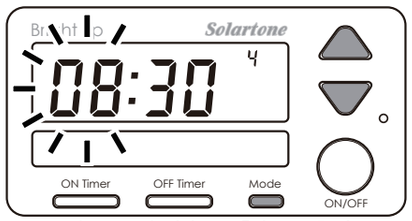
モード2 : バックライト明るさ設定

③



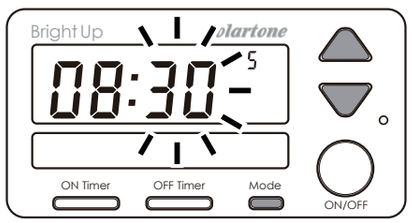
モード3 : プリウェイク時間設定

④



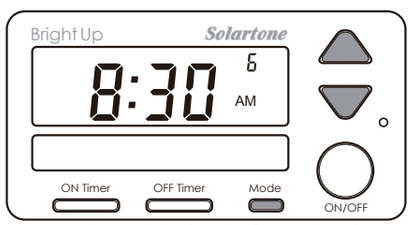
モード4 : 現在時刻の「時間」設定。

⑤

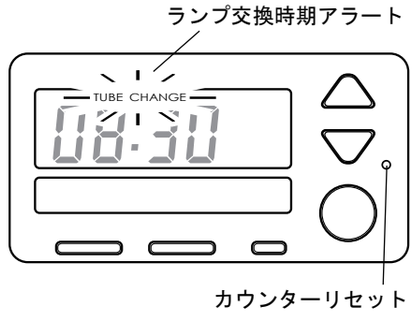


モード5 : 現在時刻の「分」設定。

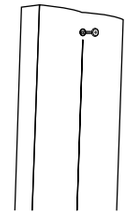
⑥



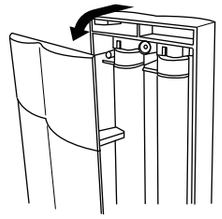
モード６ : 時刻表示設定 (12 時間表示)



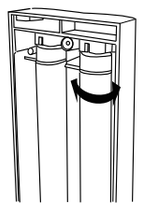
①



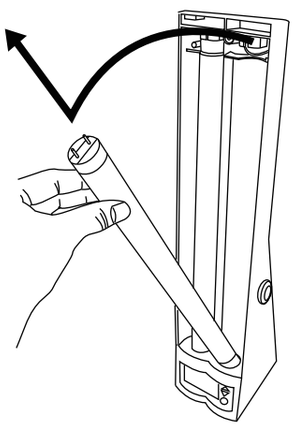
②



③



④



ランプ交換時期・交換方法

● ランプ（蛍光管）の交換時期

ブライトアップ･クロックのランプは蛍光管を使用しています。
蛍光管は時間と共にその照度が下がっていきます。 交換時期の目安として、ブライトアップ･クロックにはランプの使用時間を積算するカウンターが装備されており、1,000時間を越えると「ー TUBE CHANGE ー」の表示がメインディスプレーに表れます。
蛍光管の照度は、使用時間だけでなく、使用頻度と使用状況等にも影響されますので、1,000時間以前に照度が下がる可能性もあります。照度が落ちてきましたら、使用時間カウンターの表示に関係なく、交換するようにしてください。
注意 :「ー TUBE CHANGE ー」が表示されていても、通常通り使用できます。 表示は、カウンターをリセットしない限り消えません。

● ランプ（蛍光管）の交換方法

作業の前にブライトアップ・クロックのACプラグをコンセントから外します。
使用直後は蛍光管が過熱していますので、注意してください。

① 本体裏側のディフューザー・ネジ1本を＋ドライバーで緩めます。（ネジは紛失防止ストッパー付ですので、外れません。）
② ディフューザーの上部を手前に引くように開きながら外します。
③ 蛍光管を左右どちらかの方向に4分の1回転させます。
④ 蛍光管上部を持ちソケットから引き抜きます、そのまま上に上げる様にして下側のソケットから蛍光管を上へ引き抜きます。
⑤ 新しい蛍光管をセットする場合は、蛍光管の先端のピンが前後に並ぶように持ち、先に下側のソケットにピンを差込み、その後上部のソケットにピンを差し込みます。
⑥ 上下ともしっかり差込みましたら、蛍光管を左右どちらかの方向にクリック音がするまでまわします。（4分の1回転：90度です。）
⑦ 2本の蛍光管を交換しましたら、ディフューザーを取り付ける前に、点灯試験をします。 点灯しない場合は、蛍光管が正確にセットされていない可能性があります、もう一度回してみてください。
⑧ 問題なく点灯しましたら、再びACプラグをコンセントから外してから、ディフューザーをセットして、ネジで固定します。 ドライバーでネジをまわす時は、あまり強く回さないように気をつけてください。

● ランプ使用時間カウンターのリセット方法

蛍光管を交換しましたら、使用時間カウンターもリセットします。
使用時間はいつでも確認できますので、「ー TUBE CHANGE ー」の表示が出ていなくても、蛍光管交換後はリセットしましょう。

① ダウンボタンを押しながら、ON/OFFボタンを押すと、使用時間がメインディスプレーに表示されます。 目安として覚えておきましょう。
② 操作パネルの右側にあるカウンター・リセット用の小さな穴に、細いピン等を差込み押します。 これでカウンターはリセットされます。
③ もう一度ダウンボタンとON/OFFボタンで使用時間を確認します。「00 00」表示でなければ、もう一度リセットしてみてください。（アップボタンとON/OFFボタンを押すと本体の使用時間を表示。）

■ 専用蛍光管の入手について

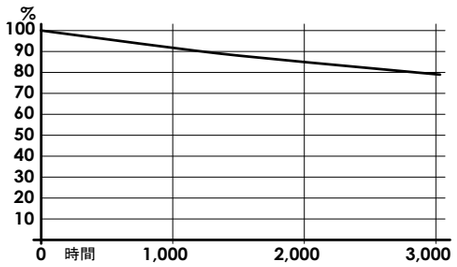
ブライトアップ・クロック専用の蛍光管は、お買い上げになった販売店、あるいは、ソーラートーンへお申し付けください。
ソーラートーン : (03) 6809-0310 / info@solartone.com

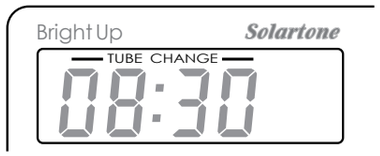
※ 蛍光管の廃棄は、地区の分別・廃棄処理方法に従って下さい。弊社で廃棄をご希望の方は運賃元払いで弊社までお送り下さい。

BrightUp Clock

メンテナンス

ランプ照度の減衰曲線

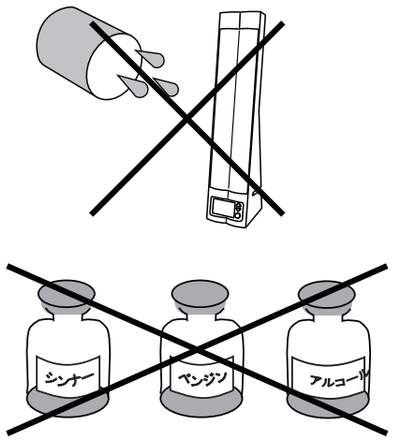




■ ランプの使用時間と照度について

ランプ（蛍光灯）は使用時間が経つにつれて、その出力が低下していきます。また、使用時間に関係なく点灯・点滅の回数や環境によっても照度が落ちてきます。左の図の様に一般的には3,000 時間の使用で約20%の照度低下がみられます。
ブライトアップ・クロックの使用においては、照度は重要な要素ですので、使用時間が 1,000 時間を越えた時点（約 10%低下）での蛍光管交換をお勧めしています。また、1,000 時間を経過しなくてもランプが暗くなったと感じたら交換をお勧めします。

注意：ブライトアップ・クロックには使用時間を計測するカウンターが内蔵されています。カウンターは 1,000 時間を過ぎると「－TUBE CHANGE－」のマークを表示します。
通常の使用には影響ありませんが、マークが表示された場合は、蛍光管の照度が下がっていますので、早めに交換をすることをお勧めします。交換方法については、「ランプ交換時期・交換方法」をお読みください。



■ ブライトアップ・クロックのお手入れのしかた

- 蛍光灯は放電灯ですので、静電気により周囲のホコリを吸着してしまいます。使用する前には、ディフューザーを拭いて、ホコリを取ってください。ディフューザーの汚れはブライトアップ・クロックの照度を極端に下げてしまうことがあります。
- 静電気によるホコリや汚れの吸着は、表側だけではありません、月に一度はディフューザーを外して、ディフューザー内側や中の蛍光管表面の掃除を行ってください。
- お手入れは必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 器具の汚れは、水または中性洗剤の溶液に浸した布を、固くしぼって拭き、次に乾いた布で乾拭きして、水分や洗剤が残らないようにしてください。
- お手入れにはアルコール、アルコール含有のもの、シンナー、ベンジン、ベンゾールなどの薬剤やミガキ粉、たわし等は、使用しないでください。変色、変質、傷の原因になります。

■ 故障かな？ と思う前に

★ランプが点灯しない ★蛍光管がチラつく	「故障かな？」と思う前に、まずこの項目でチェックしてください。
[チェック項目] ● 電源プラグとコンセント。 ● 本体のモジュラープラグ。 ● サブディスプレー表示、点灯マーク確認。 ● 蛍光管のゆるみ・はずれ。 （配達直後に点灯しない場合など） ● 蛍光管の寿命。	[処置] ● 電源プラグをコンセントにしっかりと差込む。 ● モジュラープラグをソケットにしっかりと差込む。 ● 手動点灯、あるいはタイマーが入っていない。 ● 蛍光管をソケットはめて、ピンが接触するように回転させる。 「ランプ交換時期・交換方法」を参照。 ● 点灯している蛍光管と交換して、点灯を確認する。 － 交換した蛍光管が点灯する場合は、蛍光管の交換を。 － 交換した蛍光管が点灯しない場合は、本体修理依頼を。
※ 上記のチェックで改善しなければ修理依頼を。	※ 修理依頼は、お買い上げの販売店、またはソーラートーンまで。

仕様・アフターサービス・保証書

■ ブライトアップ・クロックの仕様

電源 / 消費電力	： AC100V 50/60Hz. 37/38 W	ランプ演色性	： 平均演色評価数 Ra 値 93
サイズ / 重量	： H535 x W110 x D135 mm / 1.52 kg.	ランプ色温度	： 7,500 K
照度 / 距離	： ＞ 10,000 lx / 10 cm ＞ 5,000 lx / 20 cm ＞ 2,500 lx / 30 cm ※新しいランプでの測定による概算データです。	使用ランプ	： 専用 15W ランプ × 2 本
		ランプ寿命	： 約 1,000 時間
		原産国	： 中国（ソーラートーン・デザイン）

■ アフターサービス

- 修理をご依頼される場合はお手数ですが先に弊社までご連絡ください。
- ご連絡後に、下記の欄にできる限り詳しく症状等を明記し、保証書、修理品と一緒に同封してください。

修理依頼書	症 状 他	弊社使用欄
修理ご依頼日 年 月 日		

■ 当社はこの照明器具の補修性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、最低5年間保有しています。
（補修用性能部品には、同等機能を有する代替部品を含みます。）

■ 保証書

保 証 書

［保証規定］

1 保証期間内に正常な状態で使用していて故障した場合には、本保証書記載内容に基づき無料修理致します。
但し、消耗品及び付属品は除きます。
2 保証期間内でも次のよう場合は有料修理となります。
① 本保証書をご提示されない場合
② 本保証書の所定事項の未記入、文字を書き換えられたもの、販売店の表示/印がない場合
③ 本保証書と製品貼付ラベルの内容が一致しない場合
④ お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び破損
⑤ 火災、地震、水害、公害、指定以外の仕様電源、その他の天変地異による故障及び損傷
⑥ 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
⑦ 一般家庭用以外（例えば業務用など）にご使用の場合の故障及び損傷
3 修理はお買い上げの販売店、取扱店へ保証書をご提示のうえご依頼ください。
4 本保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
※通信販売等でご購入の場合など、販売店印のない場合は、お買い上げ票などのご購入日が明確なものを一緒に保管しておき、修理のご依頼の際には保証書に添付してください。

氏名 ：
住所 ：〒
電話 ：
ご購入日 ： 年 月 日
商品名 ： ブライアップ・クロック BU-02
保証期間 ： ご購入日から1年間

販売店名及び取り扱い店名/印

この保証書は無効です。

Solartone ソーラートーン株式会社 bright-up.com
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-16-6 Tel:03-6809-0310 Fax:03-5728-3044 info@solartone.com

本書内容の無断使用・転記を禁じます。 Copy rights all reserved by Solartone japan, Inc.